

[会報 リサイクル デザイン]

発行日：1995年3月15日

編集・発行

横浜市資源リサイクル事業協同組合

〒220 横浜市西区平沼1-33-1

東洋建物横浜ビル5階

TEL 045-316-4050 FAX 045-316-6050

95
第7号

RECYCLE Design

横浜市資源リサイクル事業協同組合



阪神大震災

被災地への援助

横浜市環境事業局は、一月三十日より神戸市環境局の要請を受け、阪神大震災被災地の、ごみ・がれき収集作業を行っています。作業は職員十七人と、ごみ収集車八台を送り込み、一週間交替で行われている模様です。

大変な作業にもかかわらず、ふるは三日に一回しか入れないとか、いろいろ御苦労なされています。

リサイクル組合はどうしたか？

これを受けてリサイクル組合でも、横浜市環境事業局に、義援物資として革製作業用手袋を五百ダース・(百万円相当)の提供申し入れを行いました。

又、震災直後当組合理事の中にも緊急援助を行った方がいましたので、ご紹介します。

当組合の中野理事長の会社ナカノ樹では、同環境事業局に、塩ビ製手袋千ダースの提供申し入れを行いました。

本誌二号に登場いただいた南秋山商店の秋山照雄氏は、地震発生の翌日にウーロン茶千五百本を、大阪の泉佐野市役所に届けました。秋山氏は十七日の昼に自宅をたちましたが、途中大渋滞に巻き込まれ、これを避けるため奈良の天理に回り、和歌山を通り、泉佐野市に着いたのは翌十八日の午後四時頃、これ以上は無理と判断し、同市役所に物資を渡しました。

秋山氏は、たまたま大阪の取引先に納品する品物を、先方の好意もあり急ぎよ救援物資にあてたことですが、緊急時に機転の利いた判断と行動力には敬服いたします。

リサイクル大学で御馴染みの御末広金属(社長・早坂光成氏)は、自社商品の中古自転車五十台をトラックに積み、十七日夜神戸に向き出発、ひたすら国道を突き進み、十九日の朝、神戸市役所に到着しました。しかし山と積まれた救援物資に降ろす場所もなく、市側の要請もあり、五つの区役所に、更に一日かけて配達をしてきました。

震災で街は慢性的な交通渋滞になり、移動に不自由をしていた市民は大助かりでした。

以上三例ほど紹介しましたが、他の組合員も市民の皆さんと同じように、それぞれ自分にできることで、被災地復興に向け協力しています。



回収したものはどうなるの？

へガラスびん編

ガラスびんは洗って再利用できるリターナブルびんと、溶かして再利用できるワンウェイびんの2種類あります。

今回は後者のワンウェイびんを取り上げてみました。横浜市では、市内45%の地域で缶・びんの分別収集をしています。回収されたものは、北部資源選別センターへ運ばれ、びんは茶・白・青緑・黒と色別に分けられます。(詳しくは三号を読んで下さい)

そして色別に分けられたびんは砕かれて「カレット」と呼ばれるガラスびんの原料になり、カレットセンターへ運ばれます。

又、カレットを使うことにより、けい^い砂・ソーダ灰・石灰石といった資源を節約できるだけでなく、原料を溶解する時間を短縮できるので熱エネルギーの節約にもなります。

さてカレットセンターではどんな作業をするかとい

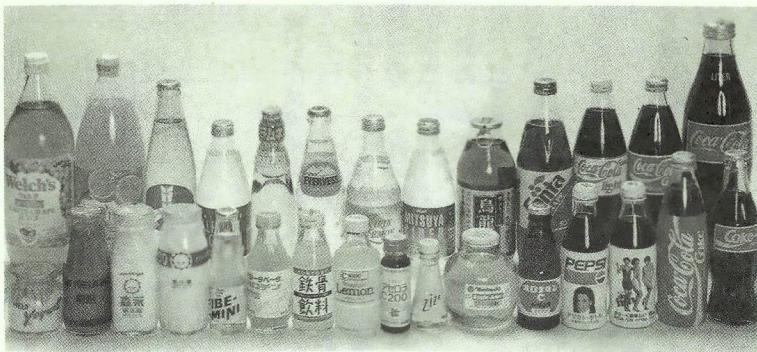
うと、下図を見てもらうと分かりますが、北部選別センターでは色分けだけでなく、ここではガラスびんの口に付いているキャップやラベルのゴミ等を手選別で取り除いたり、カレットを水洗いしたり(水もリサイクルして使っています)、風で異物を飛ばしたりといった作業を行っています。

ホッパーに投入されてから製品カレットとなるまでは10分以内でできてしまいます。

カレットセンターではここまで、あとは製びん工場へと運ばれ再びガラスびんとなります。

作業をする際に困ることをカレットセンターで作業している方に聞いてみました。

まず一つはアルミキャップ、陶磁器、耐熱ガラス調理器等は絶対に回収に出さないでほしいということ。特に耐熱ガラス調理器は、細かく砕かれると他のカレ



〔環境とリサイクル〕◎びん ものづくりと再生のしくみより

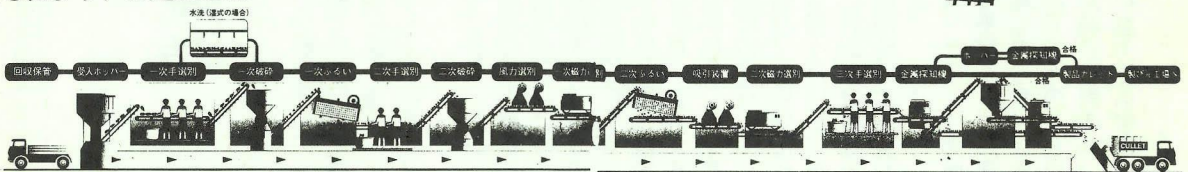
ットと見分けがつかなくなり、選別不可能になってしまい欠陥びんとなります。必ずガラスびんだけを出しましょう。

2つめは、びんの中を洗ってほしいということでした。

きれいなガラスびんにするために、みんなで協力してリサイクルしましょう。



●カレットの処理工程



〔ガラスびんリサイクリング〕ガラスびんリサイクリング推進連合パンフレットより

早春の奥多摩を歩いてきました。川は雪解け水を集めていて、カヌーを練習する人を眺めたりしながら、遊歩道を歩きました。きれいに見える水ですが、こんな上流にも富栄養化は始まっているらしく、猫柳などの植物が川辺に生えています。片脇の民家からの排水路にはヘドロが流れていて、きつと合成洗剤を流しているのようです。浄化能力を失っています。中流、下流へと畑や工場から汚れがどんどん増えていくのだなと心地よい風をあびながら思いました。湧水を使った地酒を求め、帰途の車窓から栢見をしつつ、のどかな光景に浸っていると避難所生活を送る人たちに申し訳ないような気になります。内

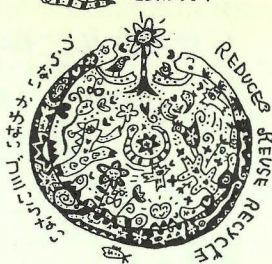
エコサイクル12か月

第3回

早春スケッチ
ブック



横浜ゴミを考える連絡会で
作ったふろしきの柄。循環
を表わす。▼



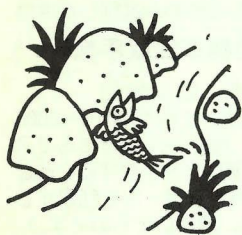
我家ではいまだ防災用品
をふやしてはいないのです
が、水は風呂の残り湯を洗
濯や猫のトイレ流しに使っ
た後、すべはりかえます。
灯油ストーブで沸いた湯は
ある限りの保温ポットに。
台所外には、米のトギ汁や
鍋・皿の汚れを落した水を

戦も進攻も飢餓もない、ぬ
るま湯のような平和ボケ日
本を突然襲った大震災は、
暮らし方を見直すすさまじい
教訓を与えてくれました。
神戸震災以後、よく使わ
れるようになった ライフ
ライン の筆頭は水。直後
から備蓄を始めた人、すで
に用意を怠つていなかった
人皆、飲用・医療用・トイ
シ用に水が必要なることを再
確認しました。ペットボト
ルの膨大な空容器は気にな
ります。...



新学期には、再生紙を使
ったリサイクルノート、塗
料なしの鉛筆など探してみ
てください。

ササキミチコ



バケツにためているので、
これもトイレに使えます。
普段はベランダのプランタ
ーや鉢、アパ
ートの植え込
みにまいてい
ます。中水利
用と、汚水を
下水に流さな
いようにする
ためです。牛
乳パックを洗
った水もちろ
ろんこへ。最
下流に住ん
でいますが、
海がすぐそば
やはり汚した
くないので、
塩素漂白剤、
合成洗剤は二
十年來使って
いません。
使わないノー
トや紙類、
衣類を求める
ことも水をき
れいに保つこ
とにつながり
ます。

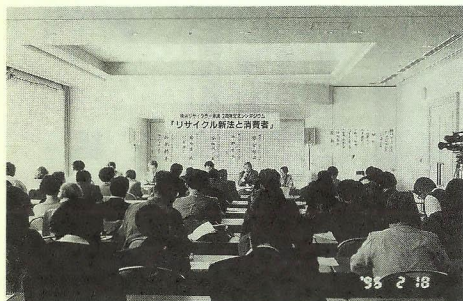
シンポジウム

2月28日にパシフィコ横
浜会議センターで、横浜リ
サイクル会議2周年記念
「リサイクル新法と消費者」
「包装容器の処理は企業責
任で」というシンポジウム
が行われました。

当日の参加者は90名位で
市内の方や地方から来られ
た方などで会場は一杯でし
た。

シンポジウムの方は、運
営委員代表の忠内真須美氏
によるあいさつの後、各界
を代表するパネラーによつ
て話し合われ、皆さん熱心
に聞き入っていました。

その後の会場との意見交



オフィス古紙共同回収事業

1月回収実績
参加企業 10社
12,020kg
でした。

リサイクルラー会議とは...
1992年に11人の方が呼び掛け
人となり、大都市における
ごみ問題の抜本的改革には
生産、流通、消費の経済
システムそのものを循環型
に再構築する必要があり、
行政システム、市民生活シ
ステムの3つのシステムの
改革のために研究、調査し
て提言し、各方面へ働きか
けるため設立されました。

換は、厚生省の方が来てい
たので集中的に質問をうけ
ていました。
いくつか紹介すると、「他
の省庁との調整はどうなつ
ているのか?」「受け皿は
だれがなるのでしょうか?」
「回収の目標を設定しない
とダメなのでは?」等たく
さんあつて書ききれない程
でした。
予定の2時間半を20分位
すぎ、予想以上の盛り上げ
りとなりました。

お
す
め
し
ま
す

皆さんはグリーンコンシ
ューマーという言葉を知つ
ていますか?直訳すると、
(みどりの消費者) なので
すが、環境を考えて買い物
をする人のことなのです。
そんな人におすすめるの
が「地球にやさしい買い物
ガイド」です。

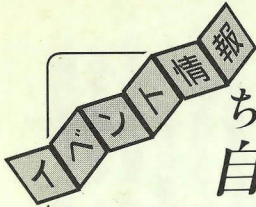
グリーンコンシューマー
になるための原則や、環境
にも自分にもいい買い物
する方法などが書いてあり
ます。

中でも「環境にいい店は
ここだ」として全国のスー
パー、コンビニ、生協など
を市民の人達が実際に調査
をし、5つ星で評価してい
ます。これはお店選びの参
考になるかと思ひます。



これ
を
読
め
ば、
い
ま
ま
で
の
買
い
物
の
仕
方
が
少
し
づ
つ
変
わ
る
の
で
は
な
い
で
し
よ
う
か?
グ
リ
ン
コ
ン
シ
ュー
マー
・
ネ
ット
ワ
ーク

発行・講談社
定価・1500円



ちいさな 自然観察会

※雨天決行

3月26日(日) 13:30~15:30

横浜自然観察の森

(京急金沢八景駅よりバス、横浜霊園前下車)

- 3月のテーマは……『春とあそぼう』
春はちゃんときています。みんなで春を
さがしてゲームにしちゃいましょう。

主 催／横浜自然観察の森

連絡先／同 上 ☎045-894-7474

備 考／動きやすい服装

受 付／当日の12:30~13:00
に自然観察センター前で

リサイクルに伴う標準買取価格表

(平成7年2月現在)

(取引条件により多少の変化はあります。)

分 類	品 名	金 額
古 紙 類	新 聞	1 k g 0 ~ 1 円
	雑 誌	1 k g - 3 ~ 0 円
	段ボール	1 k g - 1 ~ 0 円
衣 類 く ず		1 k g 0 ~ 1 円
金 属 *	アルミ缶	1 k g 10 ~ 20 円

- この価格の標準は、100世帯以上、または500kg以上、そして1団体で数箇所から十数箇所のステーション利用とする。
*アルミ缶のみ選別した場合

集団回収以外の段ボールの標準回収手数料

- ★引越しなどは、量にかかわらず単発1回3000円
★商店・会社等は定期回収500kg以下、1回1000円~2000円、500kg以上3000円以上。但し、段ボールはたたんでストック場所は車両の付けられる場所にストックすることを条件とする。(この価格は、組合員が段ボールを回収する時に実際頂いている回収手数料を、調査したものです。)

リサイクル型都市横浜をデザインする人

リサイクル人紹介

市会議員(青葉区)

むかい だ えい こ
向 田 映 子



「ゴミ問題は私の原点」
14年前から、リサイクル運動を始め、市議8年間もひたすらゴミ問題に向う。
びん・缶分別収集の全部実現の原動力となる。
統一地方選で、県会議員に青葉区から立候補の予定。



(有)伊藤商店
伊藤 友蔵さん
旭区白根町九六〇一三
☎(九五二)四九一七

組
合
員
紹
介

vol.
4

今回紹介する組合員は、コンバースのスニーカーを履いて、仕事をしている(有)伊藤商店の伊藤友蔵さんです。
会社は特殊金属(ニッケル・金・ステンレスなど)を扱っています。
昨年まで保土ケ谷区の狩場に会社がありました。今年から旭区の白根町に引越されました。

この業界でいつから仕事をしていますか?ときいたところ、なんと45年前からだそうで、気が遠くなりそうな年月です。昔の話しをしてくれましたが、全然話が昔すぎてただ「うんうん」とうなずくだけになってしまいました。

最初に独立したばかりのときは、本を見たり、人に教わったり、失敗もしたという感じで独学でここまでこられました。

これからも、まだまだ現役で仕事を続ける伊藤さんです。



お
知
ろ
せ

リサイクルデザインは、西区役所・緑区役所・南区役所・港南区役所・米区役所・旭区役所・瀬谷区役所・鶴見区役所に置いてあります。